

ジカウイルス感染症発生届

都道府県知事（保健所設置市長・特別区長） 殿

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第 12 条第 1 項（同条第 6 項において準用する場合を含む。）の規定により、以下のとおり届け出る。

報告年月日 令和 年 月 日

医師の氏名 _____ 印 _____
 （署名又は記名押印のこと）

従事する病院・診療所の名称 _____
 上記病院・診療所の所在地(※) _____
 電話番号(※) (_____) _____
 (※病院・診療所に従事していない医師にあっては、その住所・電話番号を記載)

| | | | | | |
|---|------------------------------|--------|--------------------|---------|--|
| 1 診断（検案）した者（死体）の類型 | | | | | |
| ・患者（確定例） ・無症状病原体保有者 ・感染症死亡者の死体 ・感染症死亡疑い者の死体 | | | | | |
| 2 当該者氏名 | 3 性別 | 4 生年月日 | 5 診断時の年齢（0歳は月齢・日齢） | 6 当該者職業 | |
| | 男・女 | 年 月 日 | 歳（ 月 日） | | |
| 7 当該者住所 | | | | | |
| 電話（ ） - | | | | | |
| 8 当該者所在地 | | | | | |
| 電話（ ） - | | | | | |
| 9 保護者氏名 | 10 保護者住所（9、10は患者が未成年の場合のみ記入） | | | | |
| | 電話（ ） - | | | | |

| 病 型 | | 18 感染原因・感染経路・感染地域 |
|-----------------------------|--|---|
| 1) ジカウイルス病、 2) 先天性ジカウイルス感染症 | | ①感染原因・感染経路（ 確定 ・ 推定 ） 1 動物・蚊・昆虫等からの感染 （動物・蚊・昆虫等の種類・状況： _____） 2 感染母体からの経胎盤感染 母親の妊娠中のジカウイルス感染症罹患歴 ア）妊娠中に診断（診断時の妊娠週数： _____ 週） 羊水検査実施の有無： a）あり b）なし 羊水検査結果： a）陽性 b）陰性 c）判定保留 イ）出産後に診断 ウ）判定保留 エ）陰性 オ）その他（ _____） 3 経産道感染 4 輸血 5 性的接触 ア）異性間 イ）同性間 ウ）不明 6 その他（ _____） ②感染地域（ 確定 ・ 推定 ） 1 日本国内（ _____ 都道府県 _____ 市区町村） 2 国外（ _____ 国 _____） 詳細地域 _____ ※ 複数の国又は地域が該当する場合は全て記載すること。 渡航期間（出国日 年 月 日・入国日 年 月 日） 国外居住者については 入国日のみで可） |
| 11 | 1) ジカウイルス病の場合： ・発熱 ・発疹 ・頭痛 ・全身の筋肉痛 ・骨関節痛 ・結膜充血 ・血小板減少 ・白血球減少 ・筋力低下 ・弛緩性麻痺 ・反射消失を伴う運動麻痺 ・その他（ _____） ・なし 2) 先天性ジカウイルス感染症の場合： ・小頭症 ・頭蓋内石灰化 ・先天奇形 ・聴覚障害 ・視力障害 ・精神発達遅滞 ・脾腫大 ・肝腫大 ・その他（ _____） ・なし | |
| 12 | ・分離・同定による病原体の検出 検体：血液・尿・臍帯・臍帯血・胎盤・髄液・その他（ _____） 方法：ウイルス分離・免疫組織化学染色・その他（ _____） ・検体から直接の PCR 法による病原体遺伝子の検出 検体：血液・尿・髄液・臍帯・臍帯血・胎盤・その他（ _____） ・IgM 抗体の検出 検体：血清・髄液・臍帯血血清・その他（ _____） 結果：陽転化・抗体価の有意な上昇 他のフラビウイルス属ウイルスの IgM 抗体の確認の有無： あり（病原体： _____）・なし ・中和抗体の検出 検体：血清・髄液・臍帯血血清・その他（ _____） 結果：陽転化・抗体価の有意な上昇 ・その他の方法（ _____） 検体（ _____） 結果（ _____） | |
| 13 | 初診年月日 令和 年 月 日 | 19 その他感染症のまん延の防止及び当該者の医療のために 医師が必要と認める事項 |
| 14 | 診断（検案(※)）年月日 令和 年 月 日 | |
| 15 | 感染したと推定される年月日 令和 年 月 日 | |
| 16 | 発病年月日（*） 令和 年 月 日 | |
| 17 | 死亡年月日（※） 令和 年 月 日 | |

この届出は診断後直ちに行ってください

(1, 3, 11, 12, 18 欄は該当する番号等を○で囲み、4, 5, 13 から 17 欄は年齢、年月日を記入すること。
 (※)欄は、死亡者を検案した場合のみ記入すること。(*)欄は、患者（確定例）を診断した場合のみ記入すること。
 11, 12 欄は、該当するものすべてを記載すること。)